

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 5年 6月 6日

住 所 今治市松本町 2丁目 5番地23

企業名 ARISEBO

代表者 長谷部有理沙

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は、社会課題を自らのビジネスを通じて解決する CSV(creating shared valu)経営をしています。環境に配慮した持続可能な社会の実現のため、品質保証により製品の長寿命化、良質な素材の利用や受注生産により破棄される製品をリデュース、製品開発時にはリユースやリサイクルにも配慮したサーキュラーエコノミーに取り組んでいます。また、エシカル製品の展開によりエシカルな認識を共有した輪を広げ、SDGsの目標達成に貢献していきます。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日:R4年6月13日
○環境 ○社会 経済	【天然資源の持続的利用】 【地域資源】 【生物多様性】 ラボで誕生した化学特性と物理特性と光学特性と結晶構造といった天然ダイヤモンドと全て同じ合成ダイヤモンドの利用と、愛媛県産の水産物である養殖アコヤ真珠を利用した製品を展開することにより、天然資源の持続的利用、地域資源の利用、地域社会への貢献、生態系に悪影響を及ぼさないなどといったことに配慮した事業を行う	・ラボグロウンダイヤモンドをつかった製品を展開する 2022年0シリーズ→2030年までに5シリーズに増やす ・養殖真珠をつかった製品を展開する 2022年0シリーズ→2030年までに5シリーズに増やす	養殖真珠をつかったジュエリーをデザインし新商品を1つ開発 (2022年→2023年)

<p>環境</p> <p>社会</p> <p>経済</p>	<p>【品質保証】</p> <p>【3Rの推進】</p> <p>【環境配慮】</p> <p>良質な素材を利用した品質保証された製品やリユースのしやすさにも配慮した製品開発により、資源の再利用やリメイク製品で廃棄される製品の削減を行う環境に配慮したロスのない事業を展開</p>	<p>・リメイク製品の受注</p> <p>2022年0コ→2030年までに50コ以上に増やす</p>	<p>リユースのしやすさに配慮した製品の企画(2022年→2023年)</p>
<p>環境</p> <p>社会</p> <p>経済</p>	<p>【ダイバーシティ経営】</p> <p>【差別の禁止】</p> <p>【社会貢献活動】</p> <p>【紛争鉱物】</p> <p>ダイバーシティ経営を意識し、作業の分業化など柔軟な環境を整備することによって、多様な人材が活躍できるよう雇用の幅を広げる</p> <p>ラボグロウンダイヤモンドの利用で紛争鉱物に無縁であり、コンフリクトミネラルの利用により紛争の資金源を絶ち、売上の一部を寄付するなど社会貢献活動に積極的に取り組む</p>	<p>・雇用を5名増やす</p> <p>2022年0名→2030年までに5名に増加</p> <p>・対象製品の売り上げの一部を寄付する</p> <p>2022年1%→2030年までに10%に増加</p>	<p>作業の分業化を意識し外注への発注(2022年→2023年)</p>

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。